

助成事業完了報告書

宛先:日本財団 会長 殿

報告日付: 22年4月7日
事業ID: 2008680093
事業名:地域の子ども達を対象とした科学の振興
団体名:(財)金沢子ども科学財団
代表者名:理事長 中村 信一
TEL: 076(221)2061
FAX: 076(221)2062
事業完了日: 22年 3月31日

事業費総額 1,566,834円

助成金額 1,200,000円

事業内容:(「何を、いつ、どこで、どのように」実施したのかを具体的に記入して下さい。)

1・「広坂子ども科学スタジオ」実験教室の開催

- (1)開催時期:2009年4月～2010年3月 毎週土曜日/合計46週 92回
- (2)開催時間:午前の部10:00～11:30、午後の部13:30～15:00
- (3)内 容:科学実験、自然観察、物づくり教室
- (4)場 所:金沢市庁舎南分室横「広坂子ども科学スタジオ」、近郊の河川・海岸・里山
- (5)参加者:未就学の年長児～小学2年生とその保護者/合計3,819名

2. 添付資料

平成21年度「広坂子ども科学スタジオ」実践報告書 1冊

事業目標の達成状況:(目標の達成状況、事業成果、成功/失敗の要因を自己評価して下さい。)

21年度も毎週土曜日日間46週、観察実験教室として実施してきた。それぞれの週、午前午後と同じ内容で1日2回、各回20家族(スタジオの面積から割り出した数字)、1日40家族80名を目標とした。回数については、市内該当児童数約12,000人の15%を目指し、1回の許容人数から46週とした。

21年度の参加者数は年長児383名、小学1年生607名、小学2年生693名、合計1,683名となり市内該当児童数の約14%となった。また保護者・他学年を含めた参加者は2136名で、総計3,819名となった。これは1日あたり83名となり、目標人数に達した。さらに、スタジオオープン以来2年9ヶ月で参加者1万人に達した。

参加者数3,819名は去年の総数3,659名より160名上回った。これは市内全小学校・幼稚園・保育所に年3回のポスターやちらしを配布し、保護者への啓蒙活動を広めたこと、新聞やホームページへの掲載等による効果と、参加した保護者からの口コミなどがあったと思われる。

参加者には、昨年同様、毎回SD法によるアンケートと記述式の感想文、それに保護者の感想文を書いてもらった。(各週のアンケート結果、子ども・保護者の感想は実践報告書を参照されたい)その結果、子どもの教室への関心は非常に高く、「また来たい(「ぜったい来たい」を含む)」と答えた子が99%に達している。リピーターの状況としては、2回以上参加した子どもは53%、24回(半数)以上参加は4%、参加回数42回という子どもが2人いた。また、

保護者の関心も高く、親として時間の都合がつけば是非、参加したいという感想が非常に多かった。

開催内容に関する満足度としては、「おもしろかった」94%、「おどろいたことがあった」97%、「やっていることが分かった」98%と評価された。この結果は、こちらが目標としている「科学に親しみを持ってもらい、その面白さや不思議さを感じとって欲しい」ということが達成できていると実感でき、大きな成果だと考えている。

科学遊びを入れた物作り、物理・化学・生物・地学の4領域にわたっての実験、近郊の里山・河川・海浜での自然観察・採集、科学施設の利用を今年も試みた。37週にわたるスタジオ内での科学教室には4領域の実験の他、今年は算数領域も取り入れた。野外の自然観察・採集は9週、その中にプラネタリウム観覧も2回行った。

毎週異なった内容を目指したので、指導者として多くの方々に協力いただいた。現職小中高教員・退職教員・科学関係者、それに金沢大学や北陸学院の学生、大学院生等43名の方に講師をしていただいた。また、実験補助者として、将来教育系に就職する大学生や短大生の協力を得た。多くの方々の協力・支援のもと多様なプログラムを展開することができ、親子で多岐にわたった自然科学を楽しんでよろこんで体験していただくことができたことが何よりの成果と考えられる。

科学スタジオ4年目は、自然観察の箇所を一層広げ、また、子ども保護者ともに科学的関心を一層高めるプログラムを図っていきたい。

事業成果物：(作成した報告書・印刷物・ビデオなどの名称、部数を記入して下さい。)

1. タングラム・タスクカード(利用者用)・1セット、 演示用タングラム・1セット

平成21年度 広坂子ども科学スタジオ活動内容

回数	月日	講師名	活動場所	活動内容
1	4月18日	小川 栄子	スタジオ	これも万華鏡？
2	4月25日	南 千之	スタジオ	くだものから電気をとりだそう
3	5月2日	北村 弘樹	スタジオ	とびだす絵本にちょうせん
4	5月9日	高木 政喜	内灘権現森	内灘権現森 海辺の植物観察会
5	5月16日	矢田 史朗	スタジオ	ヘリコプターをとぼそう
6	5月23日	谷内 守	キゴ山	キゴ山 春の自然観察とプラネタリウム観覧
7	5月30日	坂下 智婦美	スタジオ	こんなものから音がでるのかな？
8	6月6日	金沢大学S・ラボ	スタジオ	空気であそぼう
9	6月13日	市川 政枝	スタジオ	これもコマになるのかな？
10	6月20日	中村 晃規	角間の里	角間の里 初夏の自然観察
11	6月27日	末栄 良弘	スタジオ	へんこう板であそぼう
12	7月4日	金沢大学S・ラボ	玉川こども図書館	ギターをつくろう
13	7月11日	酒井・大畑	玉川こども図書館	化石をクリーニングしよう
14	7月18日	鹿野 利春	玉川こども図書館	スライムであそぼう
15	7月25日	北村 栄一	手取川	恐竜がすんでいたころの化石をさがそう
16	8月1日	山上 茂信	玉川こども図書館	きみは香りの名人になれるか？
17	8月8日	山本 秀紀	内川	水生昆虫をしらべよう
18	8月22日	西川 一美	スタジオ	色わけを楽しんでうちわをつくろう
19	8月29日	中村 晃規	角間の里	角間の里 水辺の生き物観察会
20	9月5日	福井 翔太	スタジオ	カメラをつくっているんなものをうつそう
21	9月12日	北村 弘樹	スタジオ	ドライアイス不思議
22	9月19日	山本 秀紀	スタジオ	土の中のムシをさがそう
23	9月26日	金沢大学S・ラボ	スタジオ	リサイクル
24	10月3日	金崎 誠一	スタジオ	大きなシャボン玉にちょうせん
25	10月10日	西井 武秀	キゴ山	キゴ山 秋の自然観察とプラネタリウム観覧
26	10月17日	福岡 志津子	スタジオ	ころがして実験！+
27	10月24日	出島 大	こなん水辺公園	こなん水辺公園の自然を観察しよう
28	10月31日	貝田 明	スタジオ	虹のふしぎをさぐる
29	11月7日	中村波子・伊藤礼子	スタジオ	空気とあそぼう
30	11月14日	福井 翔太	スタジオ	キッチンの中の化学実験
31	11月21日	コズミックカレッジ	スタジオ	とびだす写真ってみたことある？
32	11月28日	金沢大学S・ラボ	スタジオ	ふしぎな貯金箱をつくろう
33	12月5日	大畑・酒井	スタジオ	カンパンウニってどんなウニ？
34	12月12日	田中 修介	スタジオ	とぼしてあそぼう
35	12月19日	金沢大学S・ラボ	スタジオ	色が変わりキャンドルをつくろう
36	1月9日	南 千之	スタジオ	まわりとうろうってなんだ？
37	1月16日	藤本 豊志	スタジオ	星座をつくろう
38	1月23日	北陸学院	スタジオ	浮沈子のふしぎ
39	1月30日	貝田 明	スタジオ	音の実験
40	2月6日	中村波子・伊藤礼子	スタジオ	磁石とあそぼう
41	2月13日	坂下智婦美	スタジオ	動いたらどんなになって見える？
42	2月20日	中村 晃規	角間の里	角間の里 冬の自然観察
43	2月27日	北村 弘樹	スタジオ	きみの頭脳にちょうせんだ(図形編)
44	3月6日	金崎 誠一	スタジオ	電気くらげにさいちょうせん！
45	3月13日	金沢大学S・ラボ	スタジオ	おもしろ食品実験
46	3月20日	矢田 史朗	スタジオ	バランスとれるとすごいんだな

※ 色つきの行は、野外での観察会等を実施した回

21年度 参加者アンケート結果

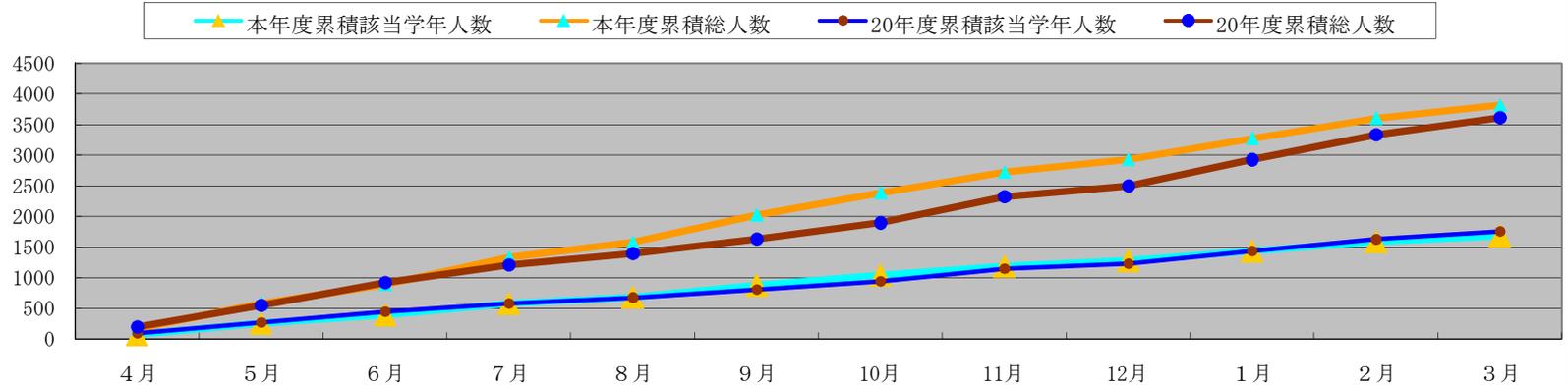
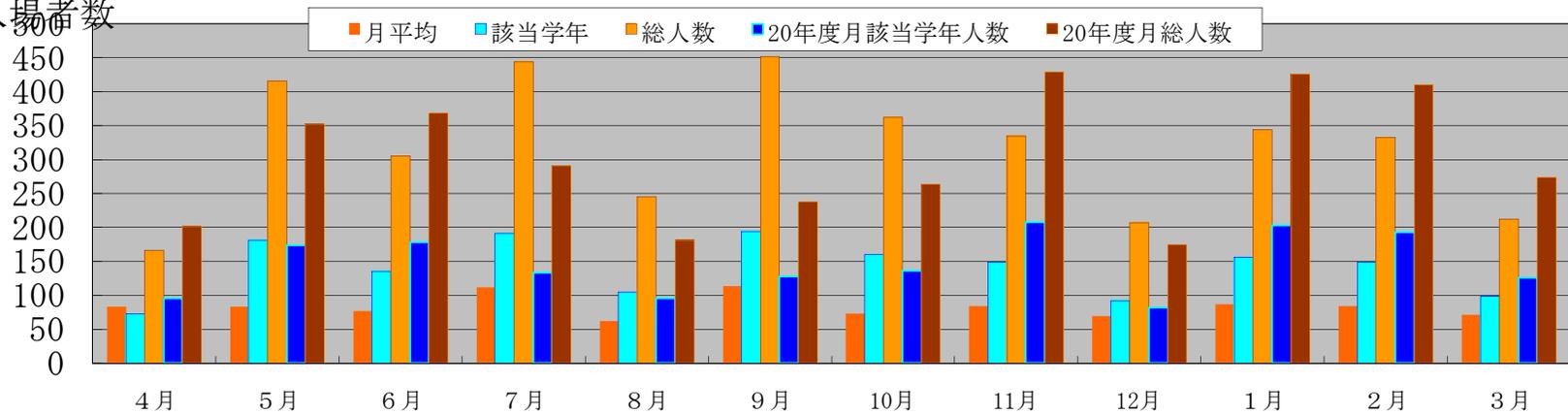
21年度（1～46回）のアンケート結果

入場者数				①おもしろかったか		②おどろいたことがあったか		③分かったか		④また来たいか	
子ども(該当)	1,683 名	2年生	693 名(41.2%)	1おもしろかった		1たくさんあった		1よくわかった		1ぜったい来たい	
子ども(非)	476 名	1年生	607 名(36.1%)	2ふつう		2すこしあった		2すこしわかった		2また来たい	
大人	1,660 名	年長	383 名(22.8%)	3あまり		3なかった		3わからなかった		3来たくない	
入場者数総計	3,819 名	アンケート総数		1,455	94.1%	1,171	75.7%	1,216	78.7%	1,263	81.7%
該当者実人数	414 名	1,546		87	5.6%	336	21.7%	295	19.1%	272	17.6%
初参加	299 名			4	0.3%	39	2.5%	35	2.3%	11	0.7%
1回参加	226 名	小2(s2)	630	596	94.6%	485	77%	532	84.4%	502	79.7%
2～10回参加	148 名		40.8%	32	5.1%	132	21%	90	14.3%	120	19%
11～20回参加	21 名			2	0.3%	13	2.1%	8	1.3%	8	1.3%
21～30回参加	11 名	小1(s1)	569	534	93.8%	430	75.6%	447	78.6%	441	77.5%
31～40回参加	6 名		36.8%	34	6%	126	22.1%	112	19.7%	83	14.6%
41回～参加	2 名			1	0.2%	13	2.3%	10	1.8%	2	0.4%
最高回数42回	2 名	幼保(s0)	347	325	93.7%	256	73.8%	237	68.3%	288	83%
			22.4%	21	6.1%	78	22.5%	93	26.8%	58	16.7%
				1	0.3%	13	3.7%	17	4.9%	1	0.3%
入場者数	スタジオ午前	1,847 名	野外午前	208 名	一日活動		90 名				
	スタジオ午後	1,513 名	野外午後	161 名	総計		3,819 名	見学者		7 名	

21年度 年間(1~46回)の参加者数

	4月2回	5月5回	6月4回	7月4回	8月4回	9月4回	10月4回	11月5回	12月3回	1月4回	2月4回	3月3回
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月平均	83	83	76	111	61	113	72	84	69	86	83	71
該当学年	73	181	135	191	105	194	160	149	92	156	149	98
総人数	166	415	305	444	245	451	362	335	207	344	333	212
20年度月該当学年人数	96	174	178	133	96	128	136	208	82	203	193	126
20年度月総人数	201	352	369	290	181	238	264	429	175	426	410	274
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本年度累積該当学年人数	73	254	389	580	685	879	1,039	1,188	1,280	1,436	1,585	1,683
本年度累積総人数	166	581	886	1,330	1,575	2,026	2,388	2,723	2,930	3,274	3,607	3,819
20年度累積該当学年人数	96	270	448	581	677	805	941	1,149	1,231	1,434	1,627	1,753
20年度累積総人数	201	553	922	1,212	1,393	1,631	1,895	2,324	2,499	2,925	3,335	3,609

入場者数



ひろさかこ かがく **広坂子ども科学スタジオ**

ねんちょうじ しょうがっこう
年長児 / 小学校1年生 / 2年生のみなさん!!

じっけん かんさつ
いっしょに実験や観察をしよう!

【かつどうび】 どのようび

4月: 18日、25日
 5月: 2日、9日、16日、23日、30日
 6月: 6日、13日、20日、27日

あかいろの日は、もうしこみがいきます。



おうちのひとと いっしょに いろいろなものをつかって じっけんしたり、かんさつしたりします。

ごせんとごご 1日2かいします。

ごせんは 10じ～11じはんまで、

ごごは 1じはん～3じまでです。

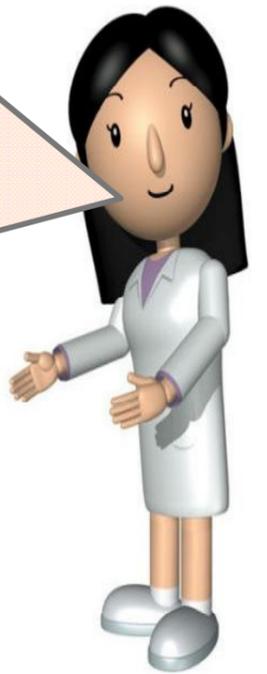
ごせんもごごも おんなじことをします。

1かいのていいんは20かぞくです。

もうしこみはいりません。むりょうです。

おうちのひとと いっしょに

じかんまでにきてください。



【ねつききゅうもとびました。】



【ロープウェイがあがるんだ。】



【うさぎのあしあとだよ。わかるかな。】



【まるびー（21せいきびじゅつかん）のすぐちかくです。】

広坂子ども科学スタジオ
 金沢市柿木畠1-1
 (市役所南分室横旧プラネタリウム跡)

(財) 金沢子ども科学財団



KANAZAWA
 Kids Science Center

(Tel) 221-2061
 (Fax) 221-2062

〒920-0913

金沢市西町3番丁16番地

金沢子ども科学財団では、未就学の年長児から小学校1・2年生の児童を対象に、物づくり・科学実験や自然観察を行い、小さい頃から科学への興味・関心のある子どもを広く育てようと、「広坂子ども科学スタジオ」実験観察教室を開催しています。

そこでは、いろいろな体験を通して、科学に親しみを持ってもらい、その面白さや不思議さを感じとって欲しいと思っています。活動は児童と保護者が一緒になって行います。そのことで家に帰っても家族との話がはずみ、科学への関心が一層高まっていくことを願っています。



駐車場はありません。

日本財団 The Nippon Foundation 助成事業

©「広坂子ども科学スタジオ」の活動をホームページで紹介しています。
 ホームページは「金沢子ども科学財団」で検索するか、<http://www.kanazawa-city.ed.jp/kodomokagaku>を入力して下さい。